

障害福祉サービス提供事業所等調査

和歌山県全域集計結果(訪問系)

6. 移動支援

県全域集計

訪問系

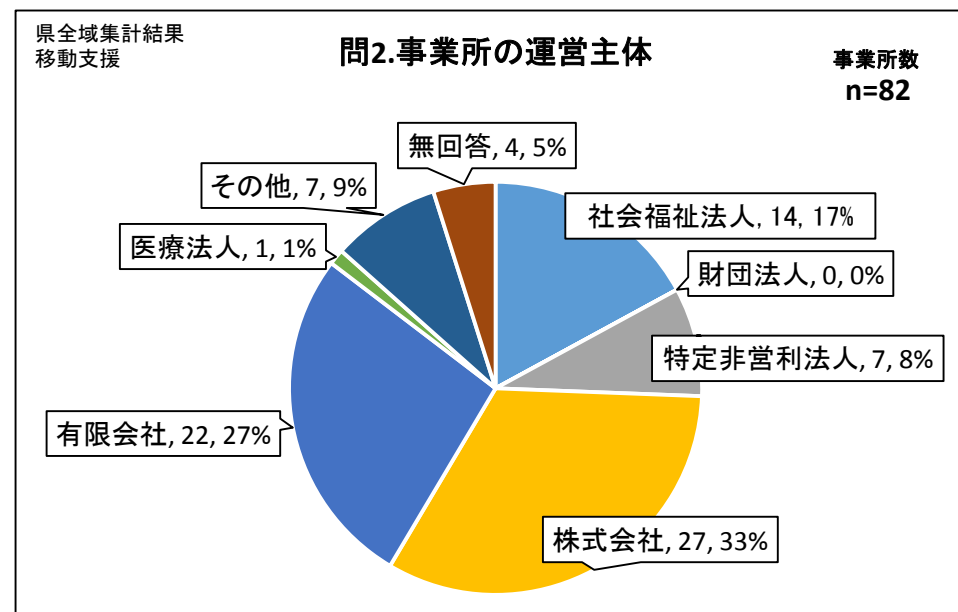
6. 移動支援

配布数	(有効)回答数	(有効)回答率
224	82	36.6%

問2	運営主体	「株式会社」32%、「有限会社」26%、「社会福祉法人」17%、「特定非営利法人」「その他」各8%、「医療法人」1%。「無回答」約5%。
問3	所在地	「和歌山」35%、「那賀・有田・日高・西牟婁・東牟婁」ともに10%前後、「伊都」7%、「海草」3%の順。
問4	契約者数(18歳未満)	「0人」が72%。「1人」が11%、「2～4人」が合わせて10%、「11人以上」が2.4%の回答。
問4	契約者数(18歳以上)	「0人」が8%、「1～3人」が合わせて40%、「10人」は3.7%、「11人以上」は22%の回答。
問5	職員体制	「26人以上」31%、「6～10人」22%、「11～15人」17%、「16～20人」13%、「1～5人」5%、「21～25人」6%回答あり。
問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は86%。「可能」は11%。
問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝・夜間」ともに87.5%、「深夜」は50%。
問8	提供しているサービス内容	「生活援助」は100%回答、「食事・排泄・入浴・見守り・移動支援」ともに87.5%、「通院援助・同行援助・通院等同行介助」が70%前後の回答。
問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」80%、「気管内吸引」60%、「経鼻栄養・胃瘻」は各20%。
問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」53.8%、「7～17歳」「40～64歳」ともに23.1%回答。
問11	障害者手帳と等級(18歳未満)	身障手帳は「1級」「不明」が少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は「不明」回答。
問11	障害者手帳と等級(18歳以上)	身障手帳は「1級」64.7%回答。療育手帳は「A1」少数回答。精神保健福祉手帳はなし。
問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分(18歳以上)	「区分6」60%、他は少数回答あり。
問13	提供している医療的ケア内容(18歳未満)	「口・鼻腔吸引」のみ極少数回答。
問13	提供している医療的ケア内容(18歳以上)	「口・鼻腔吸引」少数、「気管内吸引」極少数回答。
問14	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」71.4%、「3.医療的ケア研修機会が少ない」「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」「6.保護者の求めるサービス提供が困難」がともに28.6%の回答。
問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が57.1%、「1.身体介護の経験がない」が44.3%、「障害児者の看護経験が無い」が30.0%、その他の項目も5～20%前後の回答あり。
問16-①	災害対策マニュアルの定期的な見直し	「行っている」が55%、「行っていない」が30%の回答。「マニュアルがない」が7%程度の順。「これから作成する」は少数回答。
問16-②	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」「食料」がともに44.6%、次いで「薬」40%、「衛生材料」29.2%、「非常用発電機」12.3%、「酸素」7.7%の回答。
問17-①	喀痰吸引等三号研修	「受けている」が7%、「受けていない」が84%、「無回答」9%あり。
問17-②	喀痰吸引等三号研修「受けていない」理由	「該当利用者がいない」が72.1%の回答。次いで「人員不足」が42.6%、「演習・研修の受け入れ先がない」が11.8%の回答。
問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活するための改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が65.8%と多く、ほか「1.3.4.」の回答が50%前後均等に回答あり。
	傾向と評価	事業所数は比較的多く、所在地は均衡に点在し、小規模・中小規模の事業所が多い傾向。そのうち医療的ケア対応については11%程度で可能であり、うち18歳未満の対応を23%程度実施している。18歳以上の支援区分は、「区分6」が殆どで重度利用者が多い。医療的ケアが必要な方の利用課題については、三号研修を受けている事業所は7%であり、「人員不足」「演習等の受け入れ先がない」が研修課題の中心回答である。

問2. 事業所の運営主体

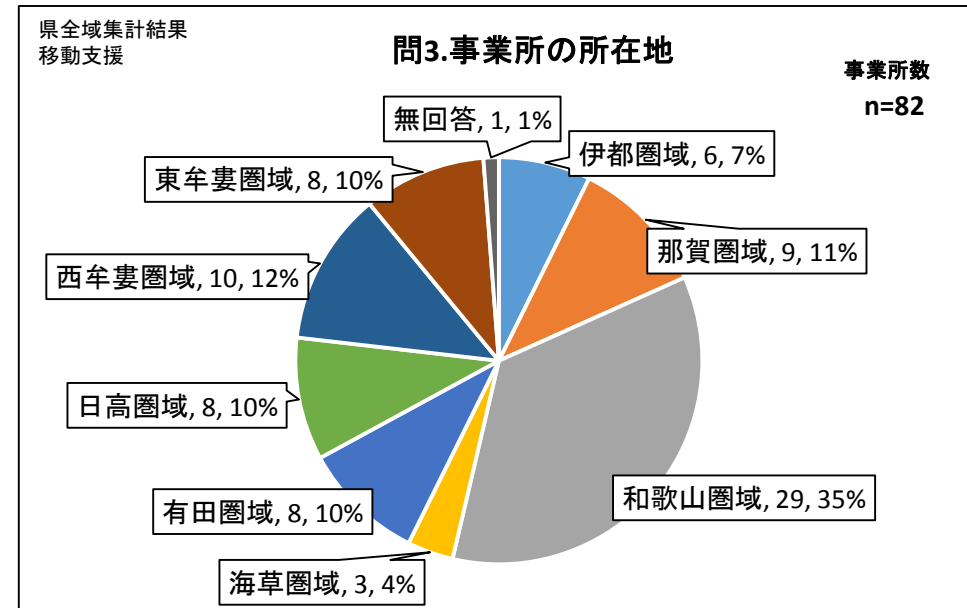
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
社会福祉法人	0	2	4	0	1	2	5	0	14	17.1%
財団法人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
特定非営利法人	1	1	3	0	0	0	0	2	7	8.5%
株式会社	2	3	7	0	7	5	3	0	27	32.9%
有限会社	2	1	11	1	0	1	1	5	22	26.8%
医療法人	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1.2%
その他	0	1	4	2	0	0	0	0	7	8.5%
無回答	1	1	0	0	0	0	1	1	4	4.9%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問2	運営主体	「株式会社」32%、「有限会社」26%、「社会福祉法人」17%、「特定非営利法人」「その他」各8%、「医療法人」1%。「無回答」約5%。
----	------	--

問3. 事業所の所在地

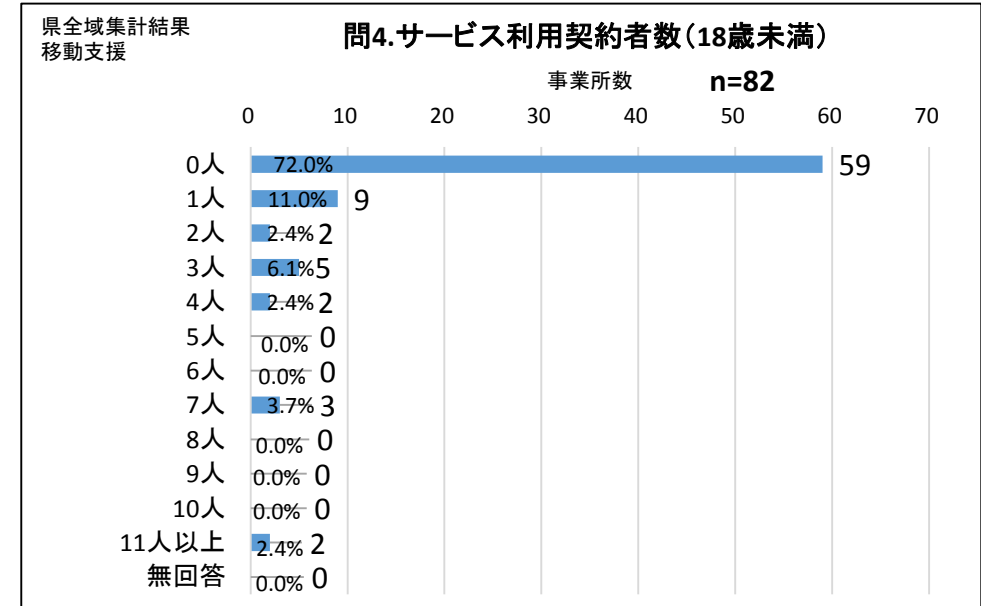
所在地	事業所数	%
伊都圏域	6	7.3%
那賀圏域	9	11.0%
和歌山圏域	29	35.4%
海草圏域	3	3.7%
有田圏域	8	9.8%
日高圏域	8	9.8%
西牟婁圏域	10	12.2%
東牟婁圏域	8	9.8%
無回答	1	1.2%
事業所数合計	82	100.0%



問3	所在地	「和歌山」35%、「那賀・有田・日高・西牟婁・東牟婁」ともに10%前後、「伊都」7%、「海草」3%の順。
----	-----	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳未満)

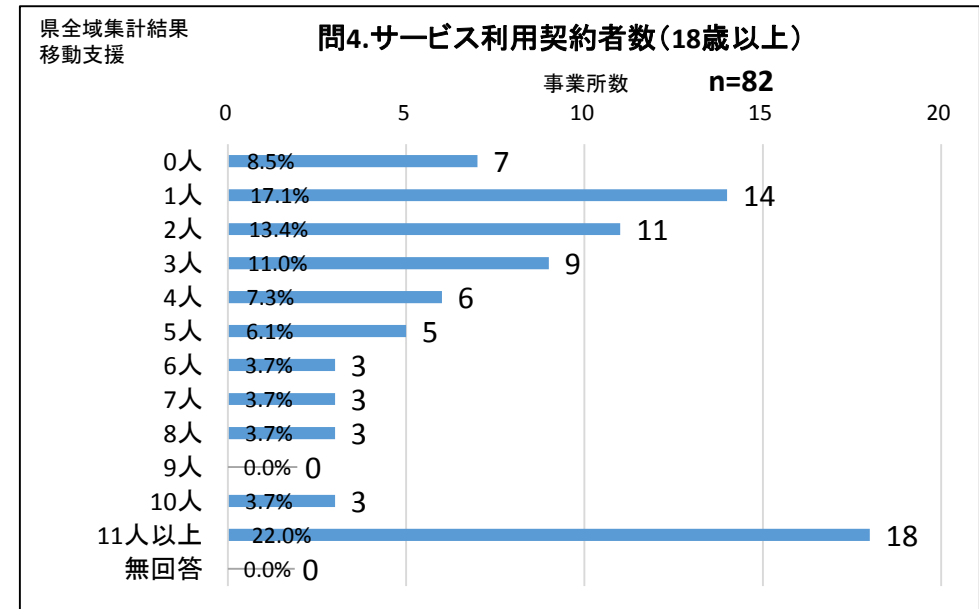
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	5	5	20	3	6	7	9	4	59	72.0%
1人	0	2	3	0	0	2	0	2	9	11.0%
2人	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2.4%
3人	0	1	1	0	2	0	0	1	5	6.1%
4人	1	0	1	0	0	0	0	0	2	2.4%
5人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
6人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7人	0	1	2	0	0	0	0	0	3	3.7%
8人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
11人以上	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2.4%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問4	契約者数(18歳未満)	「0人」が72%。「1人」が11%、「2～4人」が合わせて10%、「11人以上」2.4%の回答。
----	-------------	--

問4. サービスを利用している契約者数(18歳以上)

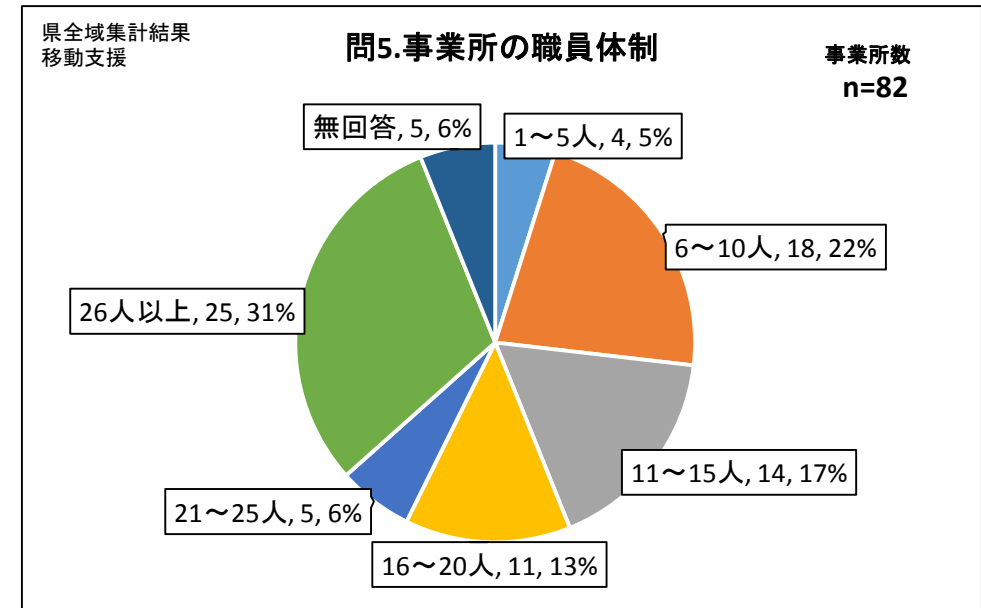
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0人	2	1	1	0	0	0	3	0	7	8.5%
1人	1	1	5	1	1	2	1	2	14	17.1%
2人	1	2	4	0	1	1	2	0	11	13.4%
3人	0	1	4	1	0	2	0	1	9	11.0%
4人	1	0	2	0	0	0	2	1	6	7.3%
5人	0	0	3	0	0	0	2	0	5	6.1%
6人	0	1	1	0	1	0	0	0	3	3.7%
7人	0	0	0	1	1	1	0	0	3	3.7%
8人	0	1	1	0	0	0	0	1	3	3.7%
9人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
10人	1	0	0	0	1	0	0	1	3	3.7%
11人以上	0	2	8	0	3	3	0	2	18	22.0%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問4	契約者数(18歳以上)	「0人」が8.5%、「1～3人」が合わせて40%、「10人」は3.7%、「11人以上」は22%の回答。
----	-------------	---

問5. 事業所の職員体制

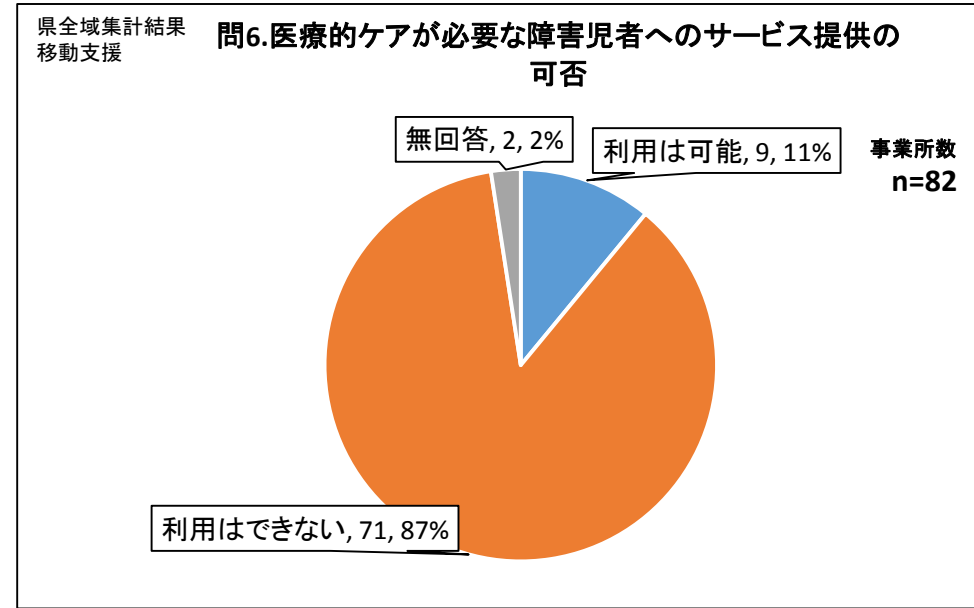
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1～5人	0	0	1	1	0	2	0	0	4	4.9%
6～10人	1	1	7	1	3	2	1	2	18	22.0%
11～15人	2	4	3	0	1	1	0	3	14	17.1%
16～20人	2	0	1	1	0	0	6	1	11	13.4%
21～25人	0	0	3	0	0	1	1	0	5	6.1%
26人以上	1	3	13	0	3	2	2	1	25	30.5%
無回答	0	1	1	0	2	0	0	1	5	6.1%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問5	職員体制	「26人以上」31%、「6～10人」22%、「11～15人」17%、「16～20人」13%、「1～5人」5%、「21～25人」6%回答あり。
----	------	--

問6. 医療的ケアが必要な障害児者の方々へのサービス提供の可否

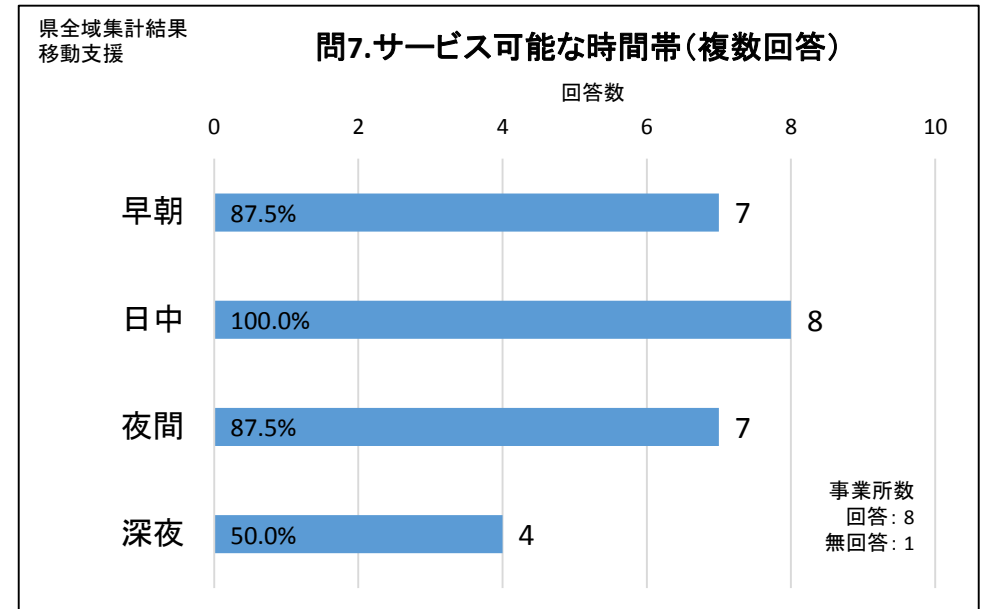
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
利用は可能	0	1	4	1	0	2	1	0	9	11.0%
利用はできない	6	7	25	2	7	7	9	8	71	86.6%
無回答	0	1	0	0	1	0	0	0	2	2.4%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問6	医療的ケアが必要な障害児者へのサービス提供の可否	「不可能」は86%。「可能」は11%。
----	--------------------------	---------------------

問7. サービス提供可能な時間帯(複数回答)

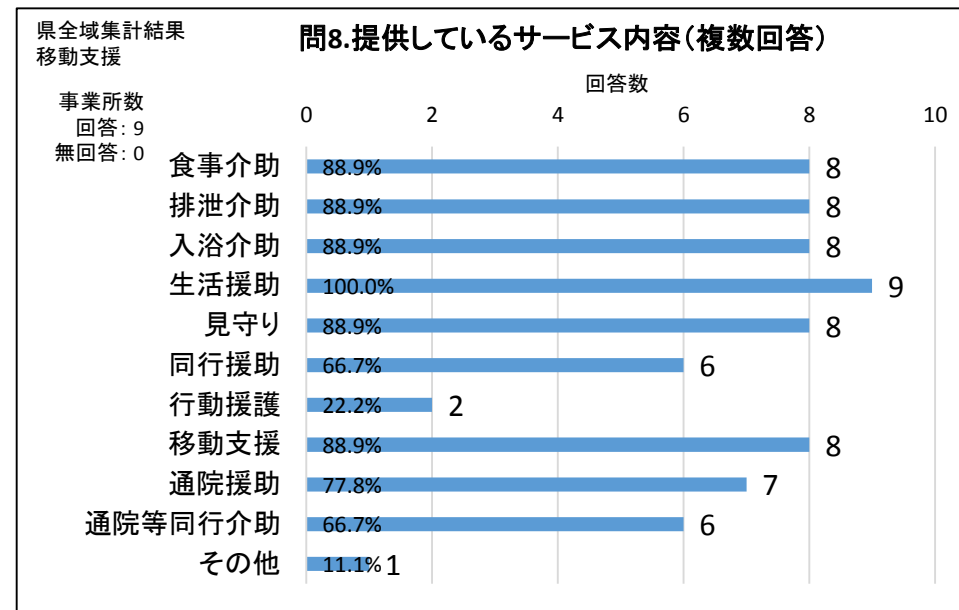
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
早朝	0	1	2	1	0	2	1	0	7	87.5%
日中	0	1	3	1	0	2	1	0	8	100.0%
夜間	0	1	2	1	0	2	1	0	7	87.5%
深夜	0	1	2	0	0	0	1	0	4	50.0%
回答事業所数	0	1	3	1	0	2	1	0	8	
無回答事業所数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問7	サービス提供時間帯	「日中」100%、「早朝・夜間」ともに87.5%、「深夜」は50%。
----	-----------	------------------------------------

問8. 提供しているサービス内容(複数回答)

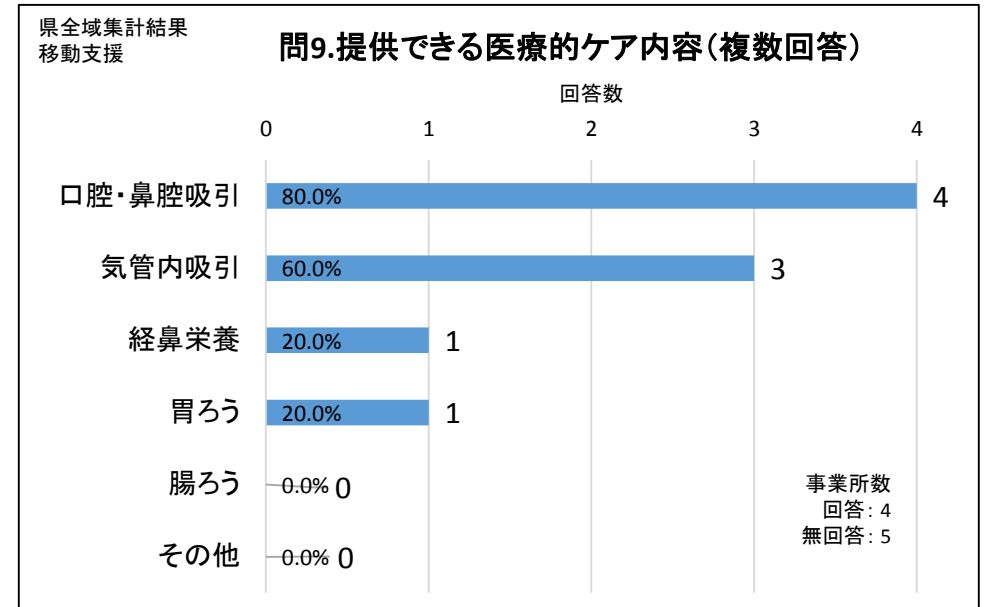
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
食事介助	0	1	4	1	0	1	1	0	8	88.9%
排泄介助	0	1	4	1	0	1	1	0	8	88.9%
入浴介助	0	1	4	1	0	1	1	0	8	88.9%
生活援助	0	1	4	1	0	2	1	0	9	100.0%
見守り	0	1	4	1	0	1	1	0	8	88.9%
同行援助	0	0	3	1	0	1	1	0	6	66.7%
行動援護	0	0	1	0	0	0	1	0	2	22.2%
移動支援	0	1	3	1	0	2	1	0	8	88.9%
通院援助	0	1	4	0	0	1	1	0	7	77.8%
通院等同行介助	0	1	3	1	0	0	1	0	6	66.7%
その他	0	0	0	1	0	0	0	0	1	11.1%
回答事業所数	0	1	4	1	0	2	1	0	9	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問8	提供しているサービス内容	「生活援助」は100%回答、「食事・排泄・入浴・見守り・移動支援」ともに88.9%、「通院援助・同行援助・通院等同行介助」が70%前後の回答。
----	--------------	---

問9. 提供できる医療的ケアの内容(複数回答)

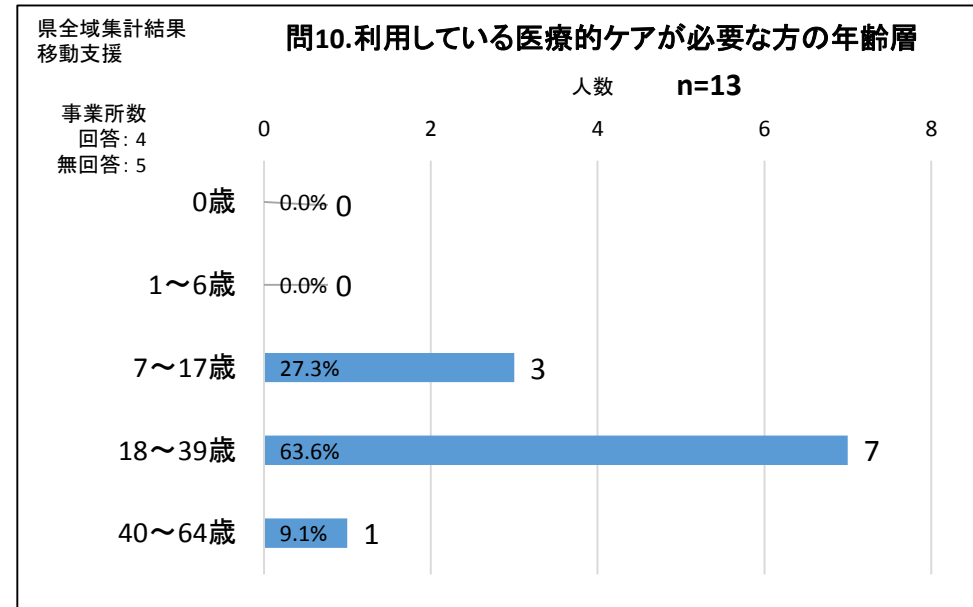
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	0	4	0	0	0	0	0	4	80.0%
	気管内吸引	0	0	3	0	0	0	0	0	3	60.0%
経管 栄養	経鼻栄養	0	0	1	0	0	0	0	0	1	20.0%
	胃ろう	0	0	1	0	0	0	0	0	1	20.0%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	回答事業所数	0	0	4	0	0	0	0	0	4	
	無回答事業所数	0	1	0	1	0	2	1	0	5	
	事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問9	提供可能な医療的ケア	「口腔・鼻腔吸引」80%、「気管内吸引」60%、「経鼻栄養・胃瘻」は各20%。
----	------------	---

問10. 利用している医療的ケアが必要な年齢層別利用者数(複数回答)
 ※(圏域事業所の合計人数)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
0歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
1～6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
7～17歳	0	0	3	0	0	0	0	0	3	23.1%
18～39歳	0	0	7	0	0	0	0	0	7	53.8%
40～64歳	0	0	1	0	0	0	0	0	3	23.1%
合計人数	0	0	11	0	0	0	0	0	13	100.0%
回答事業所数	0	0	4	0	0	0	0	0	4	
無回答事業所数	0	1	0	1	0	2	1	0	5	
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	

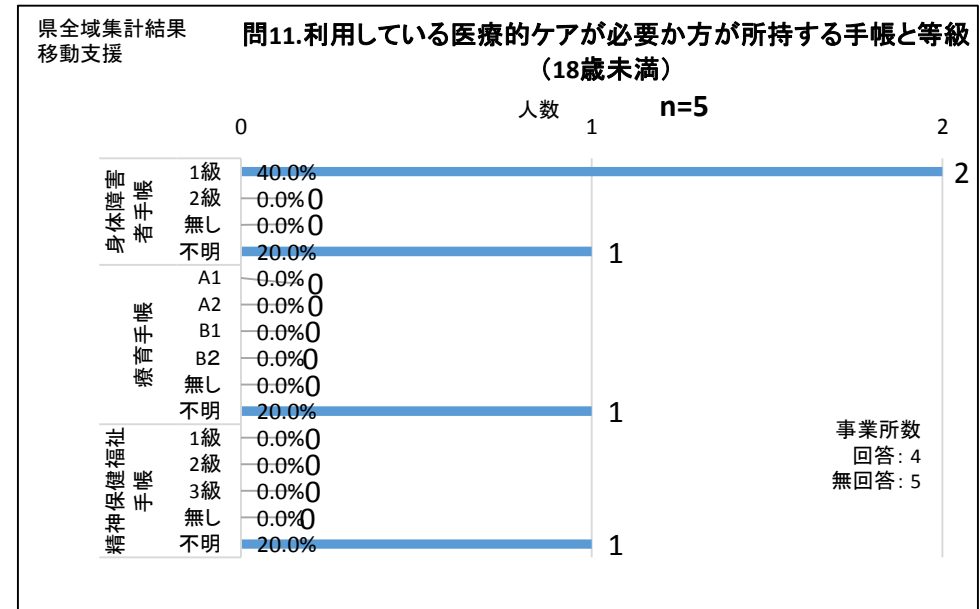


問10	医療的ケアを受けている年齢層	「18～39歳」53.8%、「7～17歳」「40～64歳」ともに23.1%回答。
-----	----------------	--

問11. 医療的ケアが必要な障害児者の障害者手帳と等級(18歳未満)

※(圏域事業所の合計人数)

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	0	2	0	0	0	0	0	2	40.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	1	0	0	0	0	0	1	20.0%
療育手帳	A1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	1	0	0	0	0	0	1	20.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	1	0	0	0	0	0	1	20.0%
	合計人数	0	0	5	0	0	0	0	0	5	100.0%
回答事業所数	0	0	4	0	0	0	0	0	4		
無回答事業所数	0	1	0	1	0	2	1	0	5		
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9		

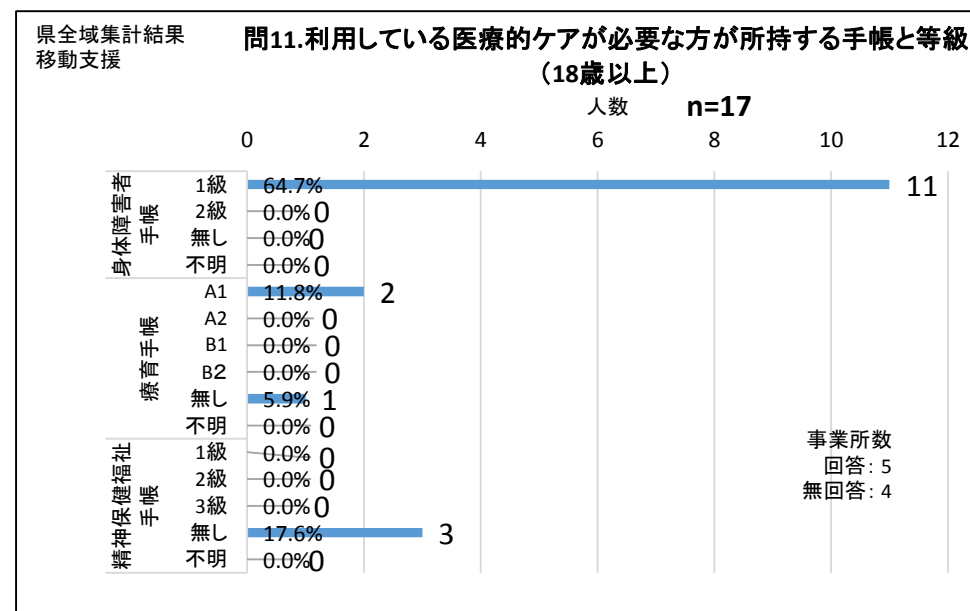


問11	障害者手帳と等級(18歳未満)	身障手帳は「1級」「不明」が少数回答。療育手帳・精神保健福祉手帳は「不明」回答。
-----	-----------------	--

問11. 医療的ケアが必要な方の障害者手帳と等級(18歳以上)

※(圏域事業所の合計人数)

		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
身体障害者 手帳	1級	0	0	8	0	0	3	0	0	11	64.7%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
療育手帳	A1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	11.8%
	A2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	B2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5.9%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
精神保健福 祉手帳	1級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	2級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	3級	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	無し	0	0	3	0	0	0	0	0	3	17.6%
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	0	14	0	0	3	0	0	17	100.0%
回答事業所数	0	0	4	0	0	1	0	0	5		
無回答事業所数	0	1	0	1	0	1	1	0	4		
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9		

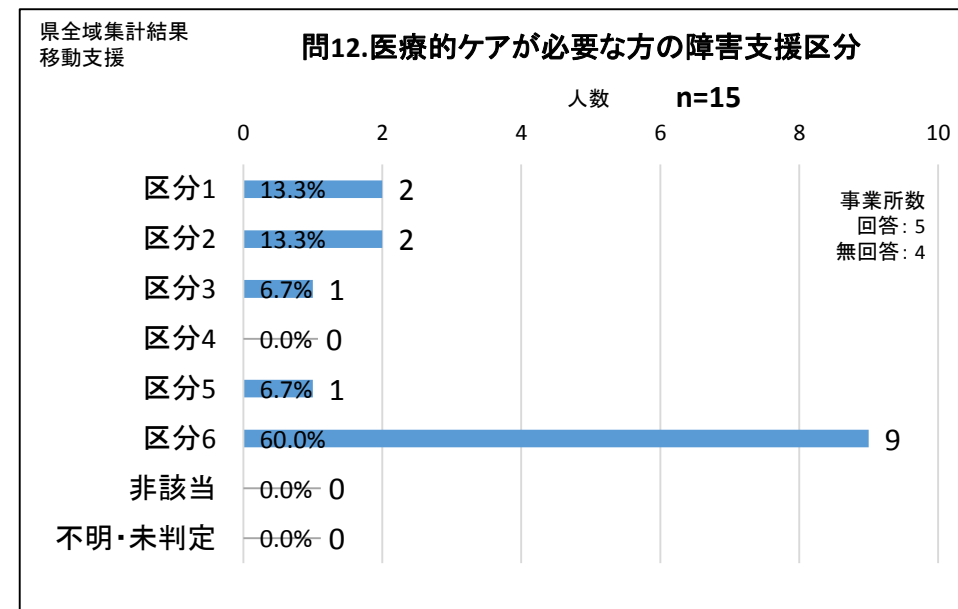


問11	障害者手帳と等級(18歳以上)	身障手帳は「1級」64.7%回答。療育手帳は「A1」少数回答。精神保健福祉手帳はなし。
-----	-----------------	---

問12・医療的ケアが必要な障害者の障害者総合支援法による障害支援区分(程度区分)

※(圏域事業所の合計人数)

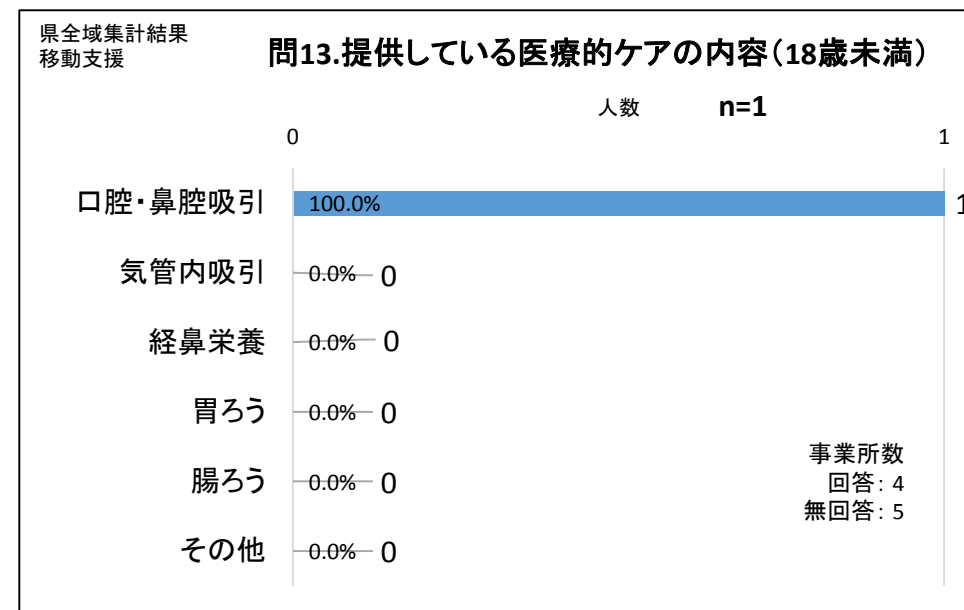
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
区分1	0	2	0	0	0	0	0	0	2	13.3%
区分2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	13.3%
区分3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6.7%
区分4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
区分5	0	1	0	0	0	0	0	0	1	6.7%
区分6	0	1	8	0	0	0	0	0	9	60.0%
非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
不明・未判定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
合計人数	0	7	8	0	0	0	0	0	15	100.0%
回答事業所数	0	1	4	0	0	0	0	0	5	
無回答事業所数	0	0	0	1	0	2	1	0	4	
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問12	医療的ケアが必要な方の障害支援区分 (18歳以上)	「区分6」60%、他は少数回答あり。
-----	---------------------------	--------------------

問13. 医療的ケアが必要な障害児者に提供しているサービスの内容と利用者数
(18歳未満)※(圏域事業所の合計人数)

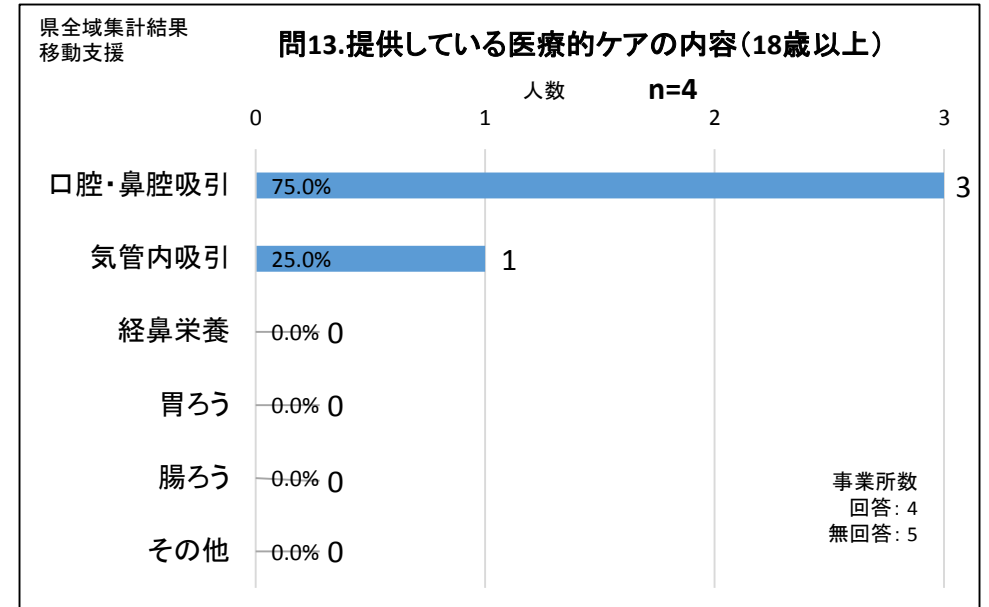
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	0	1	0	0	0	0	0	1	100.0%
	気管内吸引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
----- 合計人数		0	0	1	0	0	0	0	0	1	100.0%
	回答事業所数	0	0	4	0	0	0	0	0	4	
	無回答事業所数	0	1	0	1	0	2	1	0	5	
	事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳未満)	「口・鼻腔吸引」のみ極少数回答。
-----	----------------------	------------------

問13.医療的ケアが必要な方に提供しているサービス内容と利用者数(18歳以上)
 ※(圏域事業所の合計人数)

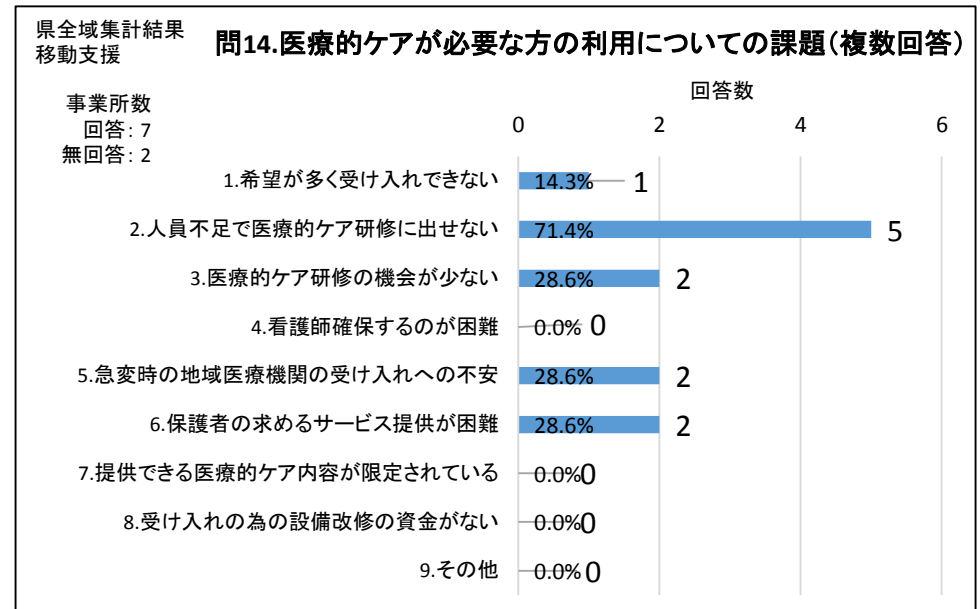
		伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
吸引	口腔・鼻腔吸引	0	0	3	0	0	0	0	0	3	75.0%
	気管内吸引	0	0	1	0	0	0	0	0	1	25.0%
経管栄養	経鼻栄養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	腸ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	合計人数	0	0	4	0	0	0	0	0	4	100.0%
	回答事業所数	0	0	4	0	0	0	0	0	4	
	無回答事業所数	0	1	0	1	0	2	1	0	5	
	事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問13	提供している医療的ケア内容(18歳以上)	「口・鼻腔吸引」少数、「気管内吸引」極少数回答。
-----	----------------------	--------------------------

問14. 医療的ケアが必要な方の利用について課題となっている内容(複数回答)

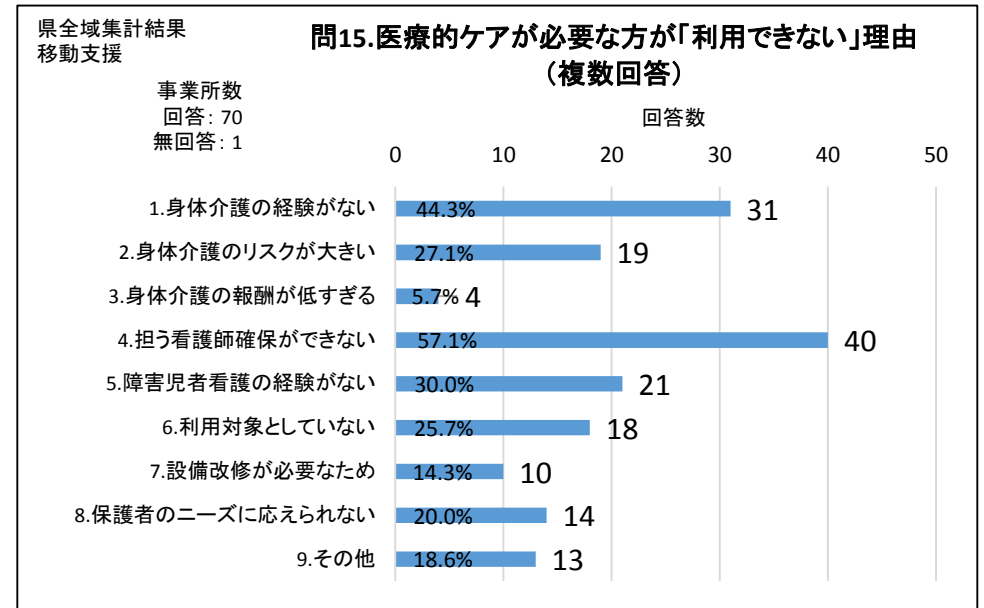
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 定員枠を越える希望があり受け入れできない	0	0	1	0	0	0	0	0	1	14.3%
2. 介護職員の医療的ケア研修を受けさせたいが人員不足で研修に出せない	0	0	3	1	0	1	0	0	5	71.4%
3. 介護職員の医療的ケア研修の機会が少ない(または制限がある)ため資格人員が増えない	0	1	1	0	0	0	0	0	2	28.6%
4. 現に配置している看護師に多大の負担がかかっているが、新たに看護師を確保するのが困難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
5. 利用者が急変した場合、受け入れてくれる地域医療機関が少なく何かあった場合のことが不安	0	0	2	0	0	0	0	0	2	28.6%
6. 保護者の求める水準どおりのサービス提供が困難	0	0	2	0	0	0	0	0	2	28.6%
7. 提供できる医療的ケア内容が限定されているため利用申し込みに対応できない場合がある	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
8. 受け入れ範囲を拡大するためには設備改修が必要となるが、資金がない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
9. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	0	1	4	1	0	1	0	0	7	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	1	1	0	2	
事業所数合計	0	1	4	1	0	2	1	0	9	



問14	医療的ケアが必要な方の利用についての課題	「2.人員不足で医療的ケア研修に出せない」が71.4%、「3.医療的ケア研修機会が少ない」「5.急変時の地域医療機関の受け入れの不安」「6.保護者の求めるサービス提供が困難」がともに28.6%の回答。
-----	----------------------	--

問15. 医療的ケアが必要な方が「利用できない」理由(複数回答)

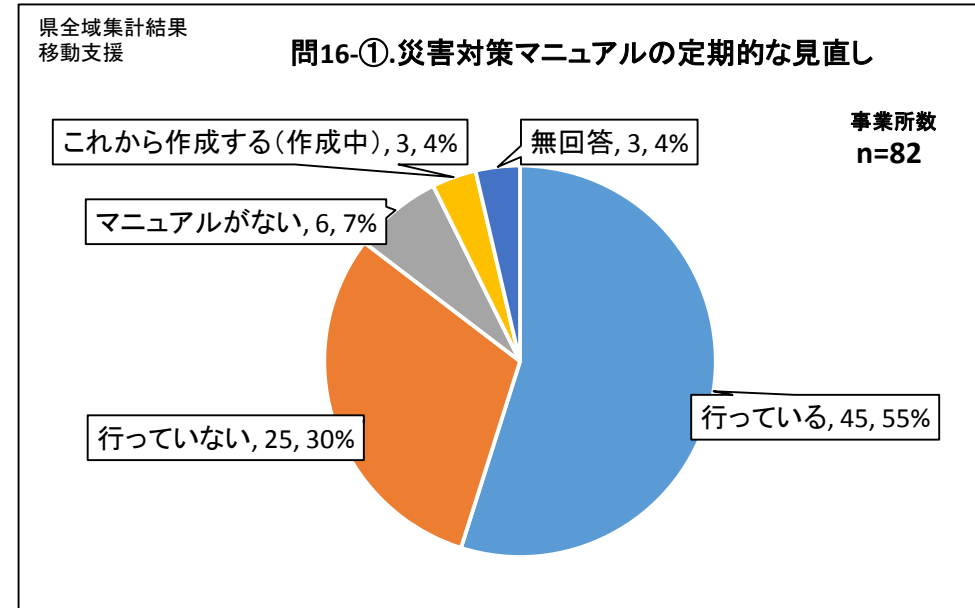
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の経験がないため	4	2	12	1	4	3	2	3	31	44.3%
2. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護は大きなリスクが伴うため	4	0	7	1	1	1	3	2	19	27.1%
3. 医療的ケアが必要な障害児者の身体介護の報酬が低すぎるため	0	0	3	0	0	0	0	1	4	5.7%
4. 医療的ケアを担う看護師の確保ができないため	4	4	13	2	3	4	4	6	40	57.1%
5. 医療的ケアが必要な障害児者の看護の経験がないため	3	0	10	1	1	2	3	1	21	30.0%
6. 事業所として医療的ケアが必要な障害児者を4利用対象者としていないため	3	2	4	0	1	2	2	4	18	25.7%
7. 医療的ケアを実施するために設備改修が必要なため	2	1	3	0	0	1	1	2	10	14.3%
8. 保護者が求める看護(介護)ニーズに応えられないため	3	0	5	1	2	1	1	1	14	20.0%
9. その他	1	2	4	0	3	0	3	0	13	18.6%
回答事業所数	6	6	25	2	7	7	9	8	70	
無回答事業所数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
事業所数合計	6	7	25	2	7	7	9	8	71	



問15	医療的ケアが必要な方が利用できない理由	「4.担う看護師確保ができない」が57.1%、「1.身体介護の経験がない」が44.3%、「5.障害児者の看護経験が無い」が30.0%、その他の項目も5～20%前後の回答あり。
-----	---------------------	---

問16-①.事業所の「災害対策マニュアル」の定期的な見直しについて

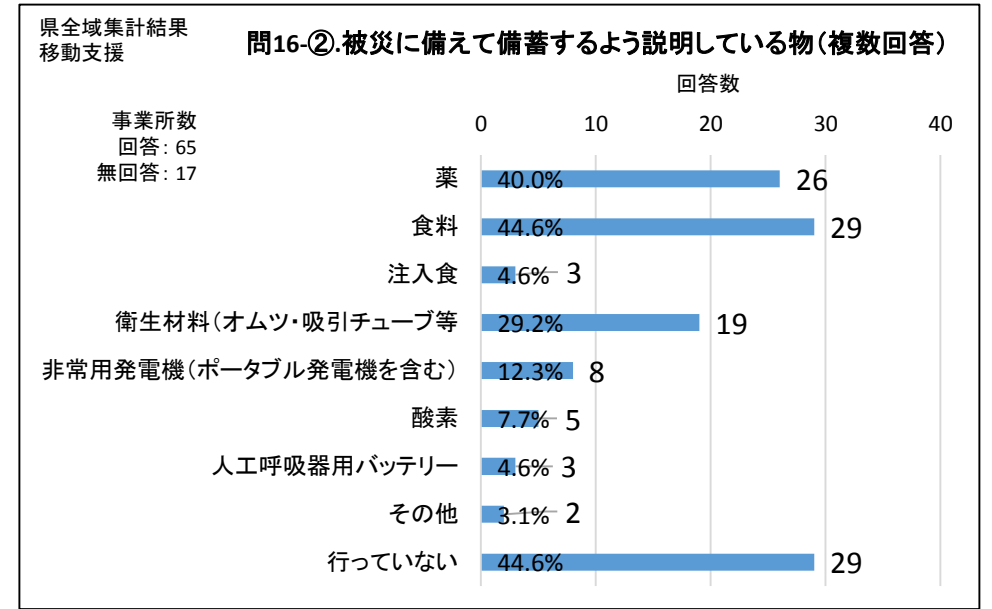
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
行っている	3	2	20	2	4	3	6	5	45	54.9%
行っていない	1	6	7	1	3	2	3	2	25	30.5%
マニュアルがない	1	1	1	0	0	3	0	0	6	7.3%
これから作成する (作成中)	0	0	1	0	1	0	0	1	3	3.7%
無回答	1	0	0	0	0	1	1	0	3	3.7%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%



問16-①	災害対策マニュアルの 定期的な見直し	「行っている」が55%、「行っていない」が30%の回答。「マニュアルがない」が7%程度の順。 「これから作成する」は少数回答。
-------	-----------------------	--

問16-②.利用者が被災されたときに備え、備蓄するよう「説明しているもの」(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
薬	0	1	14	1	4	2	1	3	26	40.0%
食料	0	3	17	0	2	2	3	2	29	44.6%
注入食	0	0	2	0	0	0	0	1	3	4.6%
衛生材料(オムツ・吸引 チューブ等)	1	2	10	0	2	1	1	2	19	29.2%
非常用発電機(ポータブル 発電機を含む)	1	0	4	0	1	0	1	1	8	12.3%
酸素	0	0	2	1	1	1	0	0	5	7.7%
人工呼吸器用バッテリー	0	0	1	0	2	0	0	0	3	4.6%
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	2	3.1%
行っていない			9	2	2	6	5	5	29	44.6%
回答事業所数	2	3	25	3	7	8	9	8	65	
無回答事業所数	4	6	4	0	1	1	1	0	17	
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	



問16-②	被災時用の備蓄を説明している物	「行っていない」「食料」がともに44.6%、次いで「薬」40%、「衛生材料」29.2%、「非常用発電機」12.3%、「酸素」7.7%の回答あり。
-------	-----------------	--

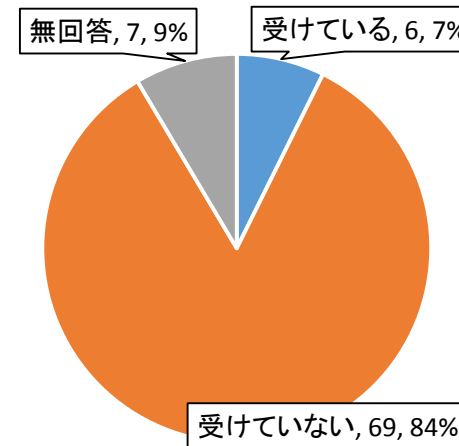
問17-①.喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)を受けていますか

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
受けている	0	0	5	0	0	0	0	1	6	7.3%
受けていない	6	7	20	3	8	8	10	7	69	84.1%
無回答	0	2	4	0	0	1	0	0	7	8.5%
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	100.0%

県全域集計結果
移動支援

問17-①.喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)を受けていますか

事業所数
n=82



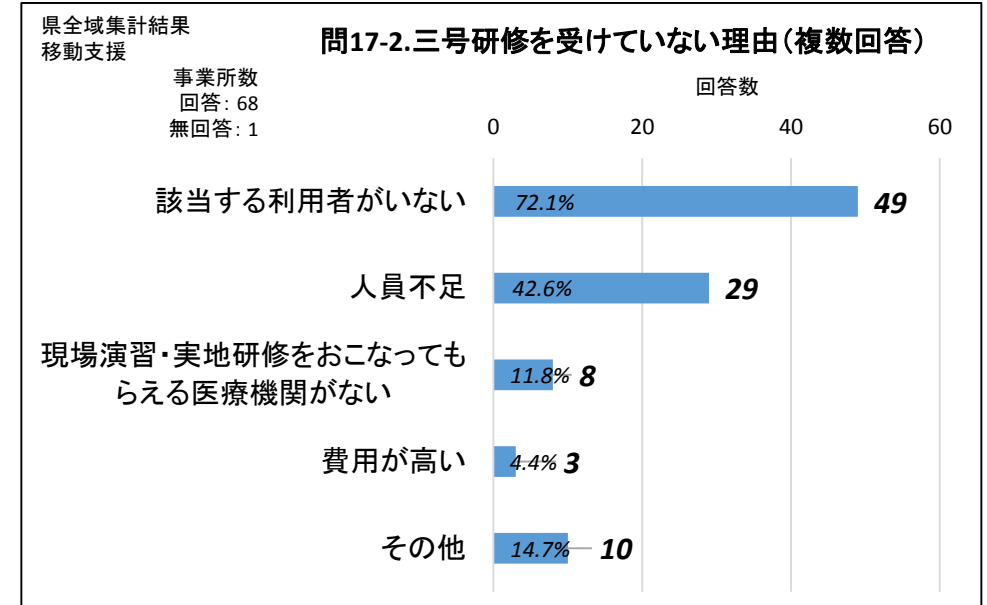
問17-①

喀痰吸引等三号研修

「受けている」が7%、「受けていない」が84%、「無回答」9%あり。

問17-②.喀痰吸引等三号研修(特定の者対象)受けていない理由(複数回答)

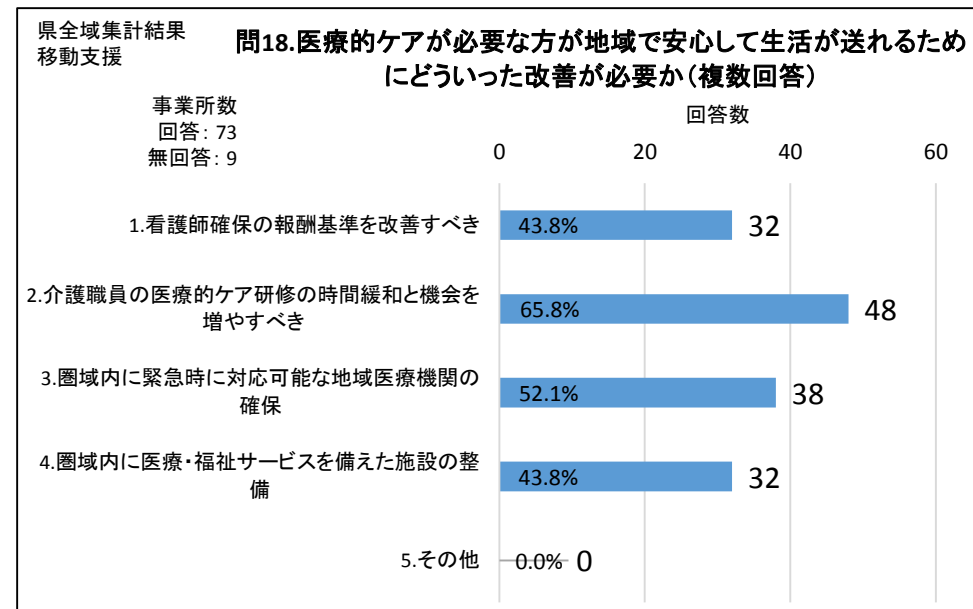
	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
該当する利用者がいない	5	4	18	2	6	2	6	6	49	72.1%
人員不足	4	2	8	1	5	5	2	2	29	42.6%
現場演習・実地研修をおこなってもらえる医療機関がない	0	1	4	0	0	1	1	1	8	11.8%
費用が高い	0	0	2	0	1	0	0	0	3	4.4%
その他	0	5	0	1	0	2	2	0	10	14.7%
回答事業所数	6	7	20	3	8	8	9	7	68	
無回答事業所数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
事業所数合計	6	7	20	3	8	8	10	7	69	



問17-②	喀痰吸引等三号研修「受けていない」理由	「該当利用者がいない」が72.1%の回答。次いで「人員不足」が42.6%、「演習・研修の受け入れ先がない」が11.8%の回答。
-------	---------------------	---

問18. 医療的ケアが必要な障害児者の方々が地域で安心して生活を送れるようにするために
 といった点を改善する必要があると思いますか(複数回答)

	伊都	那賀	和歌山	海草	有田	日高	西牟婁	東牟婁	県全域 合計	%
1. 医療的ケアに従事する看護師を安定的に確保できるよう報酬基準等を改善すべき	4	2	10	1	3	5	5	2	32	43.8%
2. 医療的ケアができる介護職員が増えるよう、介護職員の医療的ケア研修の研修時間の緩和、研修機会を増やすべき	2	4	19	2	6	6	5	4	48	65.8%
3. 一定の圏域内に緊急時に対応可能な地域医療機関を確保すべき	5	4	13	2	4	3	2	5	38	52.1%
4. 圏域内に医療・訪問看護・通園事業・居宅介護・短期入所・移動支援・相談支援等の機能を備えた施設の整備をすべき	4	0	12	2	4	4	3	3	32	43.8%
5. その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
回答事業所数	6	6	25	3	8	9	8	8	73	
無回答事業所数	0	3	4	0	0	0	2	0	9	
事業所数合計	6	9	29	3	8	9	10	8	82	



問18	医療的ケアが必要な障害児者が安心して生活する為の改善点	「2.医療的ケア研修の緩和」が65.8%と多く、ほか「1.3.4.」の回答が50%前後均等に回答あり。
-----	-----------------------------	---

傾向と評価	事業所数は比較的多く、所在地は均衡に点在し、小規模・中小規模の事業所が多い傾向。そのうち医療的ケア対応については11%程度で可能であり、うち18歳未満の対応を23%程度実施している。18歳以上の支援区分は、「区分6」が殆どで重度利用者が多い。医療的ケアが必要な方の利用課題については、三号研修を受けている事業所は7%であり、「人員不足」「演習等の受け入れ先がない」が研修課題の中心回答である。
-------	--